

骨密度検査を受ける方へ

★検査内容

- 骨密度検査は、検査部位（かかと）にゼリーを塗り、測定器に足を乗せて検査します。測定原理は超音波を使用するので、被爆をする恐れもなく安全で、およそ2分前後で検査は終了します。

骨密度検査は骨量検査とも呼ばれています。骨のカルシウムの減少により、骨の組織が軽石やヘチマのようなスポンジ状になり、骨が簡単に折れたり、腰や背中が慢性的に痛むような「骨粗鬆症」のリスクを調べることができます。

★注意事項

- 通常は右足かかとで検査を行います。右足に骨折の既往があるかたは、左足で検査したりもしますので、お申し出ください。

